

アルコールインターロックを業務用で活用する場合の具体的課題

取り付ければ、OKというわけにはいかない。運用が必要である。

■オーバーライドスイッチの場所と使用権限をドライバー本人に持たせるか？ それとも(連絡のとれる)管理者のみか？

■確信犯を、リアルタイムで捕捉する水際防止機能ではない。インターロックされた瞬間をいつ知るべきか？

リアルタイムであればあるほど、「疑似対面点呼」的。
従来型の携帯TV電話の飲酒チェックとどう違うのか。

■オーバーライドや、検知報告義務など、社内規定違反など、抑止力を高める運用設計が必要である。

■業務用におけるインターロック解除のBACは？
(海外では、プロドライバー用の法定数値が存在する。
オーストラリア例 一般0.05%BAC プロドライバー0.02%BAC)

■従業員が、個人的に欲しいと言ってきた場合は？
(業務用、従来検知器ではよくある話)